



さわやかな秋風に吹かれながら
どくしょをたのしんでみませんか！！



あさ ゆう 朝、夕あつさもだいぶやわらぎ、よる、耳
をすますと、草かげから虫の声がきこえてく
るきせつです。

あきかぜ こち 秋風が心地よく、沖縄でも秋が感じられる
ようになってきました。

こち 心地よい風に吹かれながら読書、スポーツ、
げいじゅつ 芸術の秋・・・といろんな秋が楽しめそうですね。



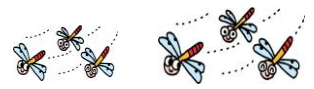
うんどうじょう 運動場では、運動会の練習にはげんでいる
げんき 元気な子どもたちの声が聞こえてきます。

うんどうかい れんしゅう どの子もいっしょうけんめいに頑張っている
すがた 姿にかんどうします。

ほんばん 本番が楽しみです！！



読書旬間がんばりました！！



がっしこうはん 1学期後半にとり組んだ読書旬間、たくさんのいい本と、であえたでしょうか？

どくしょじゅんかん 読書旬間では、楽しい読書の時間を過ごせたことでしょう・・・。

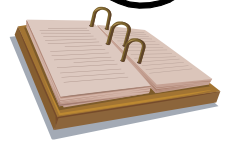
どくしょ これから読書をするのにいいきせつになります。

たの ほん ほん ほん よ 心 豊かにして下さい。



保護者の
皆さまへ

読書週間10月27日～11月9日



読書週間の歴史

(参考資料：社団法人 読書推進運動協議会 より)

終戦まもない1947年(昭和22年)、まだ戦火の傷あとが日本中のあちこちに残っているなかで、「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回『読書週間』が開かれました。

そのときの反響はすばらしく、翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日(文化の日を中心にした2週間)と定められ、この運動は全国に広がっていきました。

そして『読書週間』は、日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。

いま、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、その使い手が人間であるかぎり、その本体の人間性を育て、かたちづくるのに、「本」が重要な役割を果たすことはかわりありません。暮らしのスタイルに、人生設計のなかに、新しい感覚での「本とのつきあい方」をとりいれていきませんか。



読書週間のテーマについて

「読書週間」のテーマは社団法人 読書推進運動協議会から、構成団体のネットワークを通じて全国に呼びかけられます。2005年(平成17年)7月22日に公布された「文字・活字文化振興法」により、10月27日が「文字・活字文化の日」と定められました。

これより、「読書週間」はさらに運動の広がりを見せています。

- 国民すべてに読書をすすめる運動
- とくに青少年に読書をすすめる運動
- 読書グループの結成促進運動
- 家庭文庫・地域文庫・職場文庫の充実運動

どくしょじゅんかんひょうご
2017年読書週間標語
ほん こい きせつ
『本に恋する季節です！』

